

令和7年度 当初予算（案）

【概要版】

FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

基本的な考え方

未来の飛躍に向けた「変革」・「挑戦」

これまでの取組

- 喫緊の課題への対応
 - ・ 令和元年東日本台風災害からの復旧・復興
 - ・ 新型コロナウイルス感染症対策
 - ・ エネルギー・物価高騰対策
- 子どもの体験・学び応援事業の実施
- こども総合支援センター「あのえっと」の開設
- 子どもの福祉医療制度の対象範囲拡大
- 教育支援センター「SaSaLAND」の開設
- トップセールスの実施（農業・観光など）
- エムウェーブ南の新たな産業用地開発

これまでの取組の「定着」を図りながら、変化する社会・経済情勢や多様化する市民ニーズ等を踏まえ、**未来を見据えた次の展開や新たな取組にも積極果敢にチャレンジ**することが重要です。

そのため、「変革」・「挑戦」を念頭に置き、引き続き「長野市の強みを活かした未来への投資」を進めることで、**本市の魅力を高め、活力ある「まち」の実現**を目指します。

令和7年度は、これまでの取組をより**一層加速**させ、市民の皆様の「変化の実感」につながるよう予算を編成します。

これまでの取組や取り巻く環境の変化を踏まえつつ、
令和7年度当初予算編成の**基本的な考え方**を特に意識した

4つの柱

健康・福祉

健康で生き生きと暮らせるための
支援の充実

地域・防災

災害に強く「住みやすいまち」の推進

経済

市内経済の成長に向けた基盤の強化

交通

未来へつながる公共交通の
バージョンアップ

4つの柱を中心に各種施策を推進することで
市民の暮らしの向上、地域の安全・安心、市内経済の活性化など
生活基盤の強化を図り、**強固なまちづくり**につなげてまいります。

<< 予算の規模 >>

3,109.0 億円

対前年比 +280.6億円 (+9.9%)

一般会計

1,931.2 億円

対前年比
+280.9億円 (+17.0%)

特別会計

773.3 億円

△5.0億円 (△0.6%)

企業会計

404.5 億円

+4.7億円 (+1.2%)

一般会計の特徴

「未来への飛躍！」予算

※過去最大の予算規模（過去2番目：令和2年度1,745.2億円（+186.0億円））

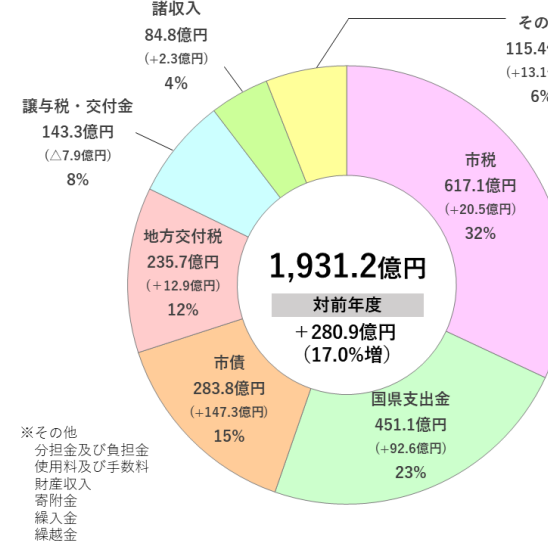
- ◇歳入では、基幹収入である市税について、賃上げによる給与所得の増加や国の総合経済対策（定額減税）の終了による増加などにより、**税収は20.5億円増の617.1億円を見込む**
※過去最高の平成9年度624.2億円に次いで2番目の税収となる見込み

- ◇歳出では、社会保障関係経費や賃金上昇に伴う職員人件費などの必要な予算を確保した上で、未来の飛躍に向けた「変革」・「挑戦」による強固なまちづくりを具現化する予算を編成

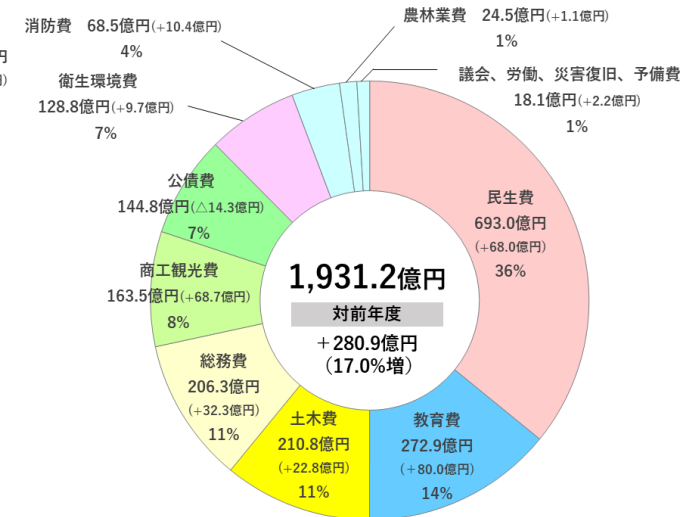
未来の飛躍に向けた新規・拡大事業	179.8億円 (+94.6億円)
社会保障関係経費	563.8億円 (+48.4億円)
人件費	289.0億円 (+17.4億円)

- ◇災害に強いまちづくり（防災・減災対策）、国スポ・全障スポ関連施設整備やオリンピック施設等の長寿命化対策などを着実に実施するため、普通建設事業経費は144.2億円増の353.8億円を確保

歳入



歳出



健康・福祉

1,034.1 億円

- 子どもの福祉医療制度の窓口無料化 >>> 4.0億円
- 帯状疱疹ワクチン定期接種 >>> 3.7億円
- 加齢性難聴者補聴器購入費補助金 >>> 0.1億円
- 産後ケア >>> 0.4億円
- 1か月児健康診査 >>> 0.1億円

ほか

地域・防災

165.4 億円

- 中山間地域集落支援員導入モデル >>> 0.3億円
- 中山間地域草刈り支援 >>> 0.4億円
- トイレトレーラー整備 >>> 0.4億円〈3月補正対応〉
- 住宅・建築物耐震改修促進 >>> 1.8億円〈3月補正対応含む〉
- 雨水調整池整備 >>> 19.8億円

ほか

経済

28.9 億円

- 新たな産業用地開発 >>> 0.2億円
- 企業誘致プロモーション >>> 0.1億円
- 工場等立地対策補助金 >>> 3.9億円
- 先端設備等導入支援事業補助金 >>> 0.6億円
- 中小企業等価格転嫁支援 >>> 0.1億円
- 市内企業イノベーション創出プロジェクト >>> 0.1億円
- 団体向け商品券等発行支援事業補助金 >>> 0.4億円

ほか

交通

8.9 億円

- 長野市版公共交通リ・デザイン >>> 0.1億円
- 市バス等運行 >>> 1.2億円
- 地域バス路線再編モデル >>> 0.1億円
- バスロケーションシステム更新支援 >>> 0.1億円
- 長野駅デジタルサイネージ構築 >>> 0.9億円

ほか

子ども・教育

321.8億円

- 子どもの体験・学び応援
>>> 9.1億円
- こども誰でも通園制度
(試行)
>>> 0.7億円
- 幼稚園等預かり保育
支援事業補助金
>>> 0.1億円

ほか

脱炭素

37.5億円

- 道路等照明灯LED化
>>> 6.8億円
- 資源プラスチック
分別収集
>>> 0.1億円
- 温暖化対策推進補助金
>>> 0.1億円

ほか

観光

18.8億円

- インバウンド推進
>>> 0.4億円
- インバウンド等対応店舗
緊急支援事業補助金
>>> 0.3億円
- ロケ誘致助成
>>> 0.1億円

ほか

スポーツ

156.0億円

- 社会体育館改修
>>> 1.5億円
- オリンピック施設
大規模改修
>>> 53.7億円
- 国スポ・全障スポ開催準備
>>> 75.0億円

ほか

農業

16.0億円

- 企業等農業参入支援
>>> 0.2億円
- 農業機械化補助金
>>> 0.5億円
- 売れる農業推進
>>> 0.4億円

ほか

喫緊の課題に対応した取組

※特別会計・企業会計を含む

物価高騰対策

45.1億円

- 定額減税を補足する給付金 >>> 15.7億円
- 住民税非課税世帯等給付金 >>> 14.9億円〈2月補正対応〉
- 低所得のひとり親世帯等給付金 >>> 0.4億円〈2月補正対応〉
- 学校給食提供安定化 >>> 2.9億円
- 団体向け商品券等発行支援事業補助金 >>> 0.4億円
- 先端設備等導入支援事業補助金 >>> 0.6億円

ほか

公共施設長寿命化

119.7億円

- 小・中学校施設 11施設 >>> 30.3億円
- 体育施設等 8施設 >>> 58.0億円
- 庁舎及び支所等 5施設 >>> 10.8億円
- その他 14施設 >>> 20.6億円

計 38施設

行政DX

37.6億円

- 地方公共団体情報システム標準化
>>> 11.8億円
- 自治体DX推進 >>> 1.0億円

ほか

「定着」・「変革」・「挑戦」

「未来への飛躍！」予算

